

南曽根中だより

北九州市立南曽根中学校 校長 木村 康晴

ホームページ minamisone-j@kita9.ed.jp



入学式、そして対面式。 全校生徒がそろいました

4月10日（木）の入学式で、71名の新入生が入学してきました。保護者の方々と一緒に掲示された大きな学級名簿を見つめる新入生の顔は、嬉しそうだったりちょっぴり不安そうだったり。入学式では、新入生代表のSさんが、とても力強く誓いの言葉を述べてくれました。新入生のみなさん、焦らず少しずつ慣れていってください。2、3年生は、期待に胸ふくらませる新入生の皆さんに、どうか良い先輩として温かく接してください。



開花 ～咲き誇れ無限の花～ 生徒会

4月8日の始業式後に、今年度の生徒会年間スローガンの発表がありました。このスローガンは、生徒会で話し合いを重ね、たくさんの案の中から選ばれたものだそうです。生徒会長のFさんは、全校生徒の前で次のように説明してくれました。

今世界中には、約20万種類の花が存在するといわれています。サブタイトルの「無限の花」には、「無限のようにある世界中の花でも、それぞれに個性があり、それは人も同じである。」という意味が込められています。メインタイトルの「開花」には、個人個人がそれぞれ目標をもち、目標に向かって努力し、その才能を「開花」させてほしいという意味が込められています。今目標がある人も、まだ見つかっていない人も、このスローガンを心にとめて、僕たち生徒会と一緒に頑張って新しい才能を共に「開花」させましょう。

「子ども読書の日」の取組



4月18日（金）に「子ども読書の日」の取組を行いました。1校時は体育館で、まず司書のK先生に読み聞かせをしていただきました。その後、多読者の紹介として、南中図書館で多くの本を借りた3名の生徒を表彰しました。また、先生方から生徒におすすめの本の紹介ということで、N先生が「カラフル」という本を、S先生が「旅猫リポート」という本を楽しく紹介してくれました。

南曽根中学校は、市内の中学校の中でも「読書が好き」という生徒が大変多い学校で、本校が誇れるところです。1冊の本が人生を変えることもあるぐらい、読書が人に与える影響は大きいもので、パソコンやタブレット、スマホを頻繁に利用する時代だからこそ、本物の本を手にとって読むことをもっともっと楽しんでもらいたいと思います。生徒の皆さん、これからもどんどん「海に見える南曽根図書館」に足を向けて、たくさん読書に親しんでください。

<多読者の表彰>

- 第1位 Yさん 233冊
- 第2位 Kさん 138冊
- 第3位 Kさん 106冊